

山岳遭難発生状況

(令和7年1月1日～令和7年1月5日)
地域部 山岳安全対策課

1 山岳遭難発生状況 (暫定値) (令和6年数値は1月1日からの同期間数値)

区分	発生件数	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
令和7年	3	0	1	2	0	3
令和6年	6	0	0	3	4	7
前年同期比	-3	0	1	-1	-4	-4

2 山域別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
北ア	槍穂高	0	0.0%	0	0	0	0
	後立山	0	0.0%	0	0	0	0
	その他	0	0.0%	0	0	0	0
計	0	0.0%	0	0	0	0	0
中央アルプス	0	0.0%	0	0	0	0	0
南アルプス	1	33.3%	0	0	1	0	1
八ヶ岳連峰	0	0.0%	0	0	0	0	0
その他の山岳	2	66.7%	0	1	1	0	2
計	3		0	1	2	0	3

3 態様別発生状況

区分	件数	件数比率	死者	行方不明	負傷者	無事救出	遭難者計
転・滑落	0	0.0%	0	0	0	0	0
転倒	2	66.7%	0	0	2	0	2
病気	0	0.0%	0	0	0	0	0
道迷い	0	0.0%	0	0	0	0	0
落石	0	0.0%	0	0	0	0	0
雪崩	0	0.0%	0	0	0	0	0
落雷	0	0.0%	0	0	0	0	0
疲労凍死傷	0	0.0%	0	0	0	0	0
不明・他	1	33.3%	0	1	0	0	1
計	3		0	1	2	0	3

4 男女別・年齢別比率

区分	男性					(人) 比率	女性					(人) 比率	男女計	
	死者	不明	負傷	無事	計		死者	不明	負傷	無事	計		人数	比率
19歳以下	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
20代	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0		0	
30代	0	1	0	0	1	50.0%	0	0	0	0	0	0.0%	1	33.3%
40代	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
50代	0	0	0	0	0	0.0%	0	0	1	0	1	100.0%	1	33.3%
60代	0	0	1	0	1	1	0	0	0	0	0	0	1	1
70以上	0	0	0	0	0	50.0%	0	0	0	0	0	0.0%	0	33.3%
計	0	1	1	0	2		0	0	1	0	1		3	
比率	66.7%						33.3%							

(※ 比率の計は、小数点の調整上、一致しない場合あり。)

先週の発生

日付	場所	性別	年齢	死傷別	態様	概要
1月2日	南アルプス 北沢峠	男	61	負傷	転倒	単独で北沢峠から戸台河原登山口に向けて、八丁坂を下山中、転倒、負傷
1月2日	飯盛山	女	50	負傷	転倒	2人パーティで飯盛山から獅子岩登山口に向けて下山中、転倒、負傷
1月5日	戸隠連峰	男	39	行方不明	不明	単独で戸隠連峰に入山後、行方不明

山岳安全対策課からのアドバイス

先週、県内では、3件の山岳遭難が発生しました。
 南アルプス北沢峠付近と飯盛山で発生した山岳遭難はいずれも、下山中に足を滑らせて転倒し、負傷したものです。
 それぞれの発生現場の標高は、
 北沢峠付近 約1700m
 飯盛山 約1460m
 と、決して標高の高い場所ではないことが分かります。
 冬季は標高が低い場所でも、雪や凍った登山道でスリップするリスクがあります。登山道の状況に応じて、アイゼンやチェーンスパイクなどを適切に選択し、歩行する技術が求められます。